

---

東御市  
環境についての市民アンケート調査  
報告書

---

令和7年9月

# 目次

1 調査の概要 .....	1
(1) 調査目的 .....	1
(2) 対象と回答状況 .....	1
(3) その他 .....	1
2 詳細結果 .....	2
(1) 回答者について .....	2
(2) 環境活動に対する認識 .....	4
(3) 日常生活での環境に配慮した取り組み .....	9
(4) 環境に関する市の取り組みについて .....	11
(5) 回答者のゆとりと環境について .....	18
資料編 .....	19
(1) 調査票 .....	19

# 1 調査の概要

## (1) 調査目的

東御市環境基本計画の策定にあたり、市民との協働による効果的な環境施策を検討するために、市民の環境配慮・脱炭素等についての考えや行動を把握するために実施した。

## (2) 対象と回答状況

市民の中から無作為抽出で 1,200 人を抽出し、設問は紙の調査票と Web フォームで作成し、Web フォームの URL および二次元コードを記載した調査票を郵送して回答を依頼した。また回答状況は下記のとおりである。

回答期間	2025 年 7 月 25 日～2025 年 8 月 20 日
対 象	18 歳以上の市民 1,200 人
抽出方法	無作為抽出
回収数	428 人
回収率	35.6%

## (3) その他

- ◆ 回答結果の割合「%」は、有効回答数に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入している。そのため、単数回答であっても合計が 100.0%にならない場合がある。
- ◆ 図表中の「n」は Number of case の略で、該当質問の回答者数を表す。なお、無回答があるため設問ごとに回答者数が異なる場合がある。
- ◆ 図表のタイトルや選択肢は、簡略化している場合がある。

## 2 詳細結果

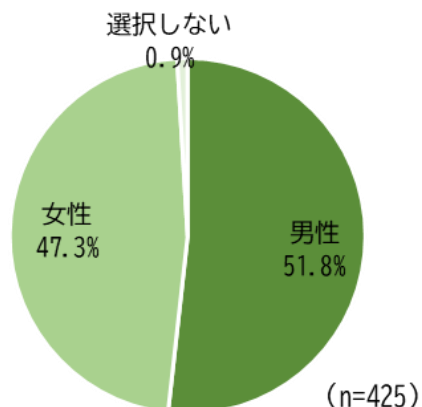
### (1) 回答者について

#### ①性別

- ・男女比はほぼ同じ割合になっています。

図表 1 〈性別【問 1】〉

	度数	割合(%)
男性	220	51.8
女性	201	47.3
選択しない	4	0.9
合計	425	100.0

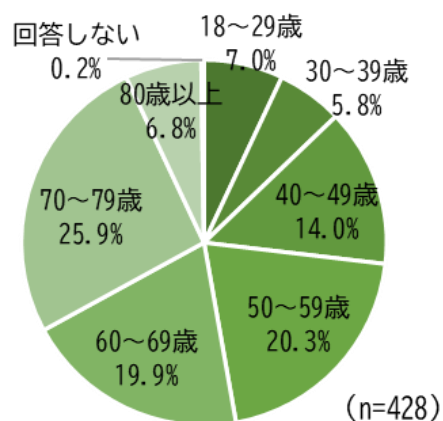


#### ②年齢

- ・「70～79 歳」（25.9%）が最も多く、回答者の半数以上が 60 歳以上となっています。

図表 2 〈年齢【問 2】〉

	度数	割合(%)
18～29 歳	30	7.0
30～39 歳	25	5.8
40～49 歳	60	14.0
50～59 歳	87	20.3
60～69 歳	85	19.9
70～79 歳	111	25.9
80 歳以上	29	6.8
回答しない	1	0.2
合計	428	100.0

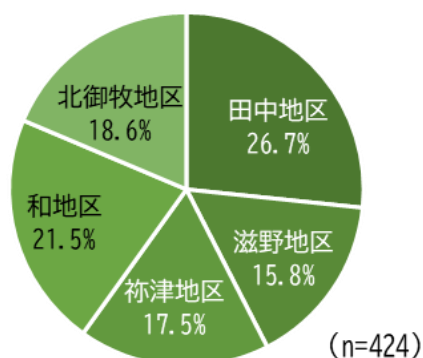


#### ③居住地区

- ・「田中地区」（26.7%）が最も多いが、人口割合との比較では、「北御牧地区」（18.6%）の回答割合が高くなっています。

図表 3 〈居住地区【問 3】〉

	度数	回答割合 (%)	人口割合 R7/3 (%)
田中地区	113	26.7	30.7
滋野地区	67	15.8	16.9
祢津地区	74	17.5	16.5
和地区	91	21.5	20.5
北御牧地区	79	18.6	15.4
合計	424	100.0	100.0

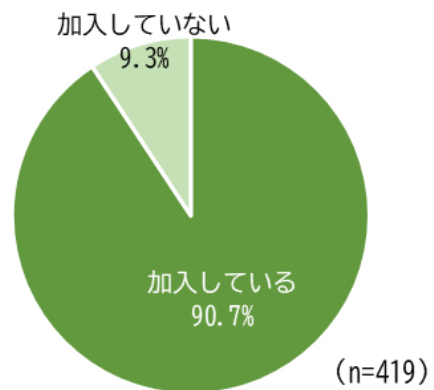


#### ④自治会への加入状況

- ・「加入している」（90.7%）という回答が9割を超えています。

図表 4 〈自治会への加入状況【問 4】〉

	度数	割合(%)
加入している	380	90.7
加入していない	39	9.3
合計	419	100.0

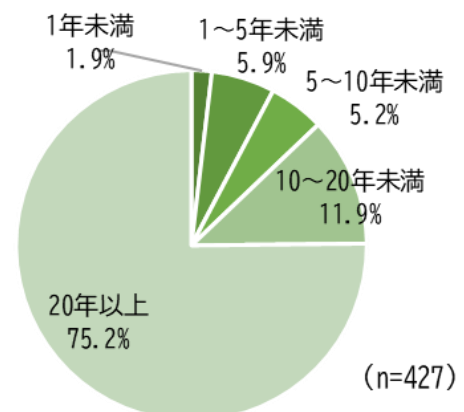


#### ⑤居住年数

- ・「20年以上」（75.2%）が4分の3を占めています。

図表 5 〈居住年数【問 5】〉

	度数	割合(%)
1年未満	8	1.9
1～5年未満	25	5.9
5～10年未満	22	5.2
10～20年未満	51	11.9
20年以上	321	75.2
合計	427	100.0



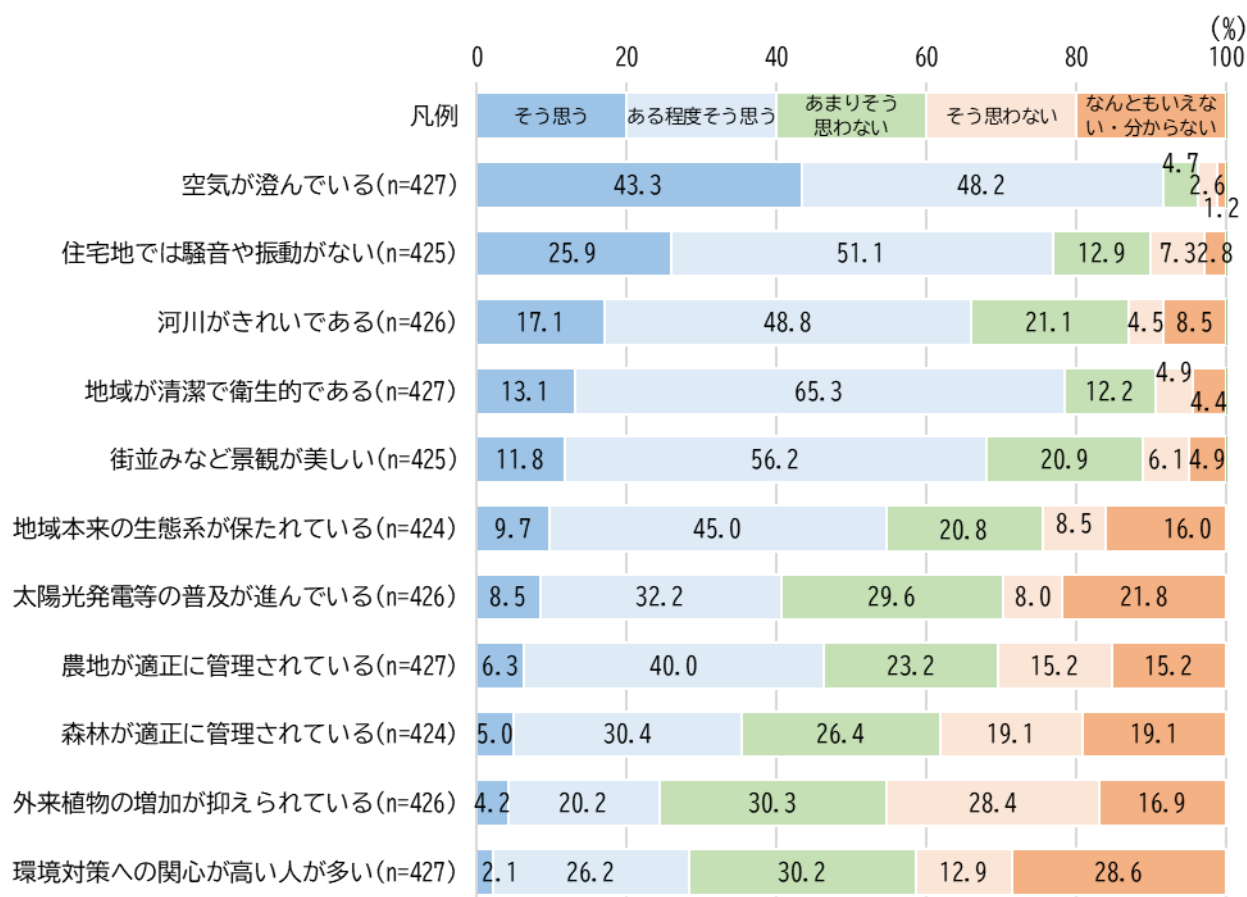
## (2) 環境活動に対する認識

### ① 東御市の環境の状況について

#### \*空気・静けさ・衛生環境・景観等の評価は高いが、農地・森林・外来種などは低い

- 「思う」という回答は「空気が澄んでいる（43.3%）」が最も高く、次いで「住宅地では騒音や振動が少ない（25.9%）」となっています。
- 「ある程度思う」という回答は「地域が清潔で衛生的である（65.3%）」が最も高く、次いで「街並みなど景観が美しい（56.2%）」となっています。
- 「あまりそう思わない」という回答は「外来植物の抑制（30.3%）」が最も高く、次いで「環境対策への関心が高い人が多い（30.2%）」となっています。
- 「そう思わない」という回答で最も多かったのは、「外来植物の抑制（28.4%）」となっており、次いで「森林が適正に管理されている（19.1%）」となっています。
- 「なんともいえない・分からない」の比率が特に高かったのが「環境対策に関心の高い人が多い（28.6%）」となっており、次いで「太陽光発電等の普及が進んでいる（21.8%）」となっています。

図表 6 〈環境の状態に対する認識【問 6】〉

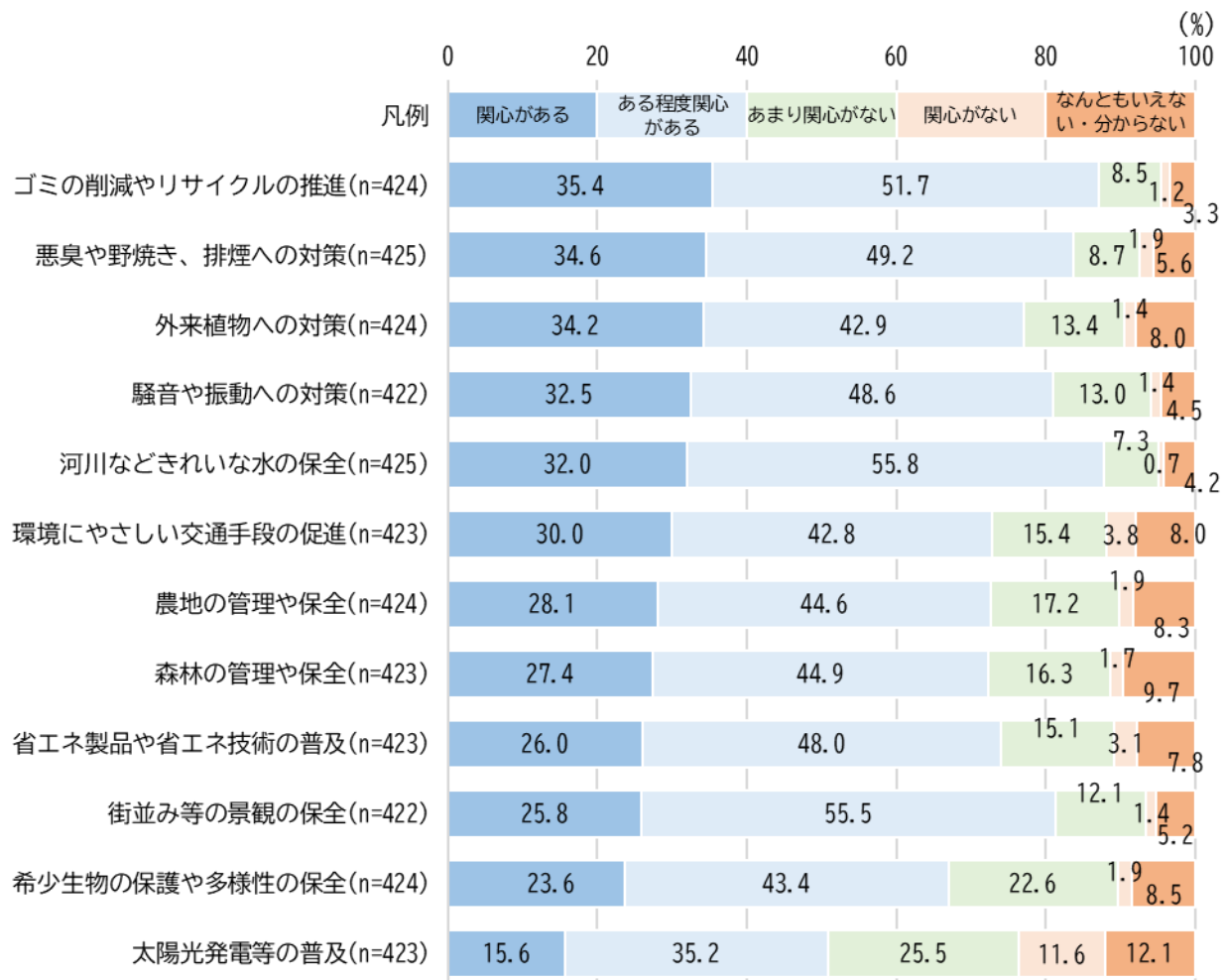


## ② 東御市が行う環境対策についての関心

### \*ゴミ・野焼き・外来植物・騒音・河川への関心が高く、太陽光発電が特に低い

- 「関心がある」という回答は、「ゴミの削減やリサイクルの推進（35.4%）」が最も高く、次いで「悪臭や野焼き、排煙への対策（34.6%）」「外来植物への対策（34.2%）」「騒音や振動への対策（32.5%）」となっています。
- 「ある程度関心がある」という回答は、「河川などきれいな水の保全（55.8%）」が最も高く、次いで「町並み等の景観の保全（55.5%）」となっています。
- 「あまり関心がない」という回答は「太陽光発電等の普及（25.5%）」が最も高く、次いで「希少生物の保護や多様性の保全（22.6%）」となっています。
- 「関心がない」という回答は「太陽光発電等の普及（11.6%）」が最も高く、次いで「環境にやさしい交通手段の促進（3.8%）」となっています。
- 「なんともいえない・分からない」という回答は「太陽光発電等の普及（12.1%）」が最も高く、次いで「森林の管理や保全（9.7%）」となっています。

図表 7 〈市が行う環境保全やその対策等への関心【問 7】〉



## \*全世代で「悪臭や野焼き、排煙への対策」への関心が高く、「太陽光発電」が低い

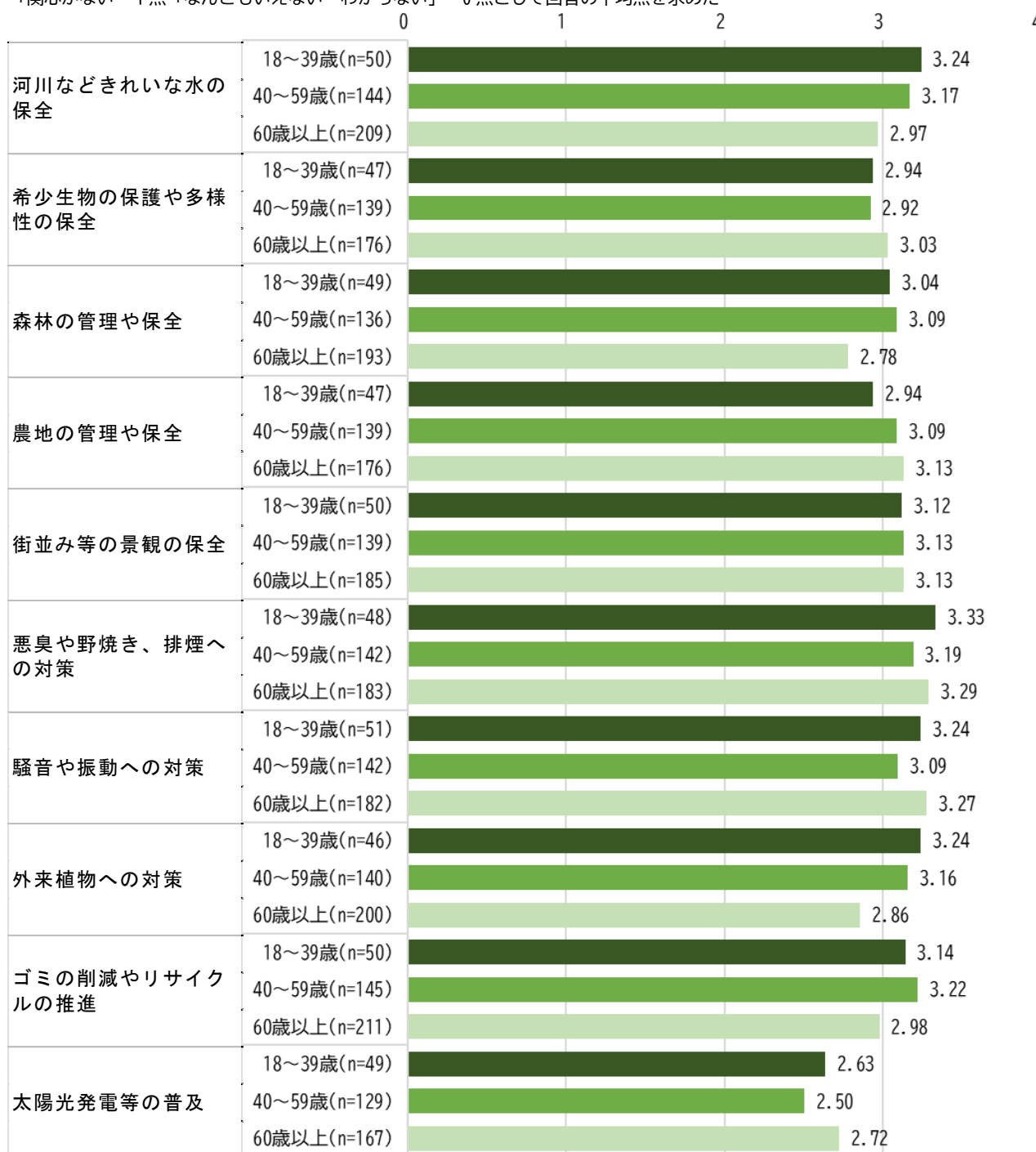
- 世代間で最も関心の差が大きいものは「外来植物への対策」で、「18～39 歳」（3.24 点）に対して「60 歳以上」（2.86 点）は 0.38 点低い結果となっています。
- 世代間で最も関心の差が小さいものは「街並み等の景観の保全」となっています。
- 「18～39 歳」が最も関心が高いのは「悪臭や野焼き、排煙への対策」（3.33 点）で最も関心が低いのは「太陽光発電等の普及」（2.63 点）となっています。
- 「40～59 歳」が最も関心が高いのは「ゴミの削減やリサイクルの推進」（3.22 点）で最も関心が低いのは「太陽光発電等の普及」（2.50 点）となっています。
- 「60 歳以上」が最も関心が高いのは「悪臭や野焼き、排煙への対策」（3.29 点）で最も関心が低いのは「太陽光発電等の普及」（2.72 点）となっています。

図表 8 〈市が行う環境保全やその対策等への関心【問 7】×年代〉

※平均点の求め方：「関心がある」＝4 点「ある程度関心がある」＝3 点「あまり関心がない」＝2 点

「関心がない＝1 点「なんともいえない・わからない」＝0 点として回答の平均点を求めた

(平均点)



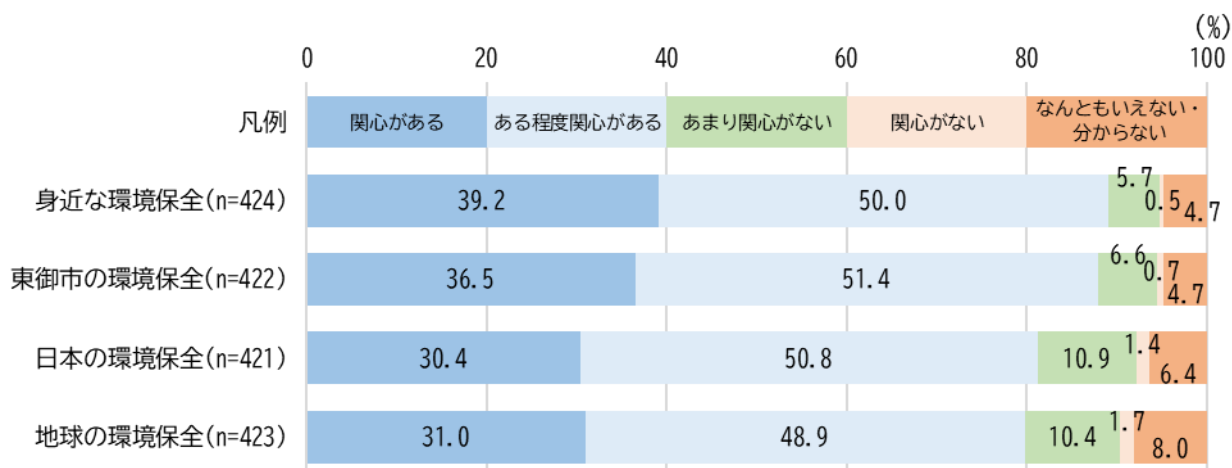


### ③ 関心がある環境のエリアについて

#### \*身近な環境ほど関心があり、範囲が広くなるほど関心が低下している

- 「身近な環境保全」は「関心がある」（39.2％）と「ある程度関心がある」（50.0％）を合わせて 89.2％で、最も高い関心のあるエリアになっています。
- 「地球の環境保全」は「関心がある」（31.0％）と「ある程度関心がある」（48.9％）を合わせて 79.9％で、この設問の中では最も低い関心事になっています。

図表 9 〈エリア毎の環境に関する情報や事柄についての関心【問 8】〉



### ④ 地球温暖化対策がもたらす生活への影響について

#### \*地球温暖化対策が「生活の質を高める」という意識は長野県全体よりも高い

- 本市と長野県の同項目の結果を比較すると、本市のほうが「多くの場合生活の質を高める」という回答比率が高い（東御市 28.6％、長野県 25.3％）。地球温暖化対策への取り組みをポジティブに捉える人が比較的多いと考えられるが、「なんともいえない・わからない」という回答も 4 割以上となっています。

図表 10 〈地球温暖化対策による生活の質の変化【問 9】〉



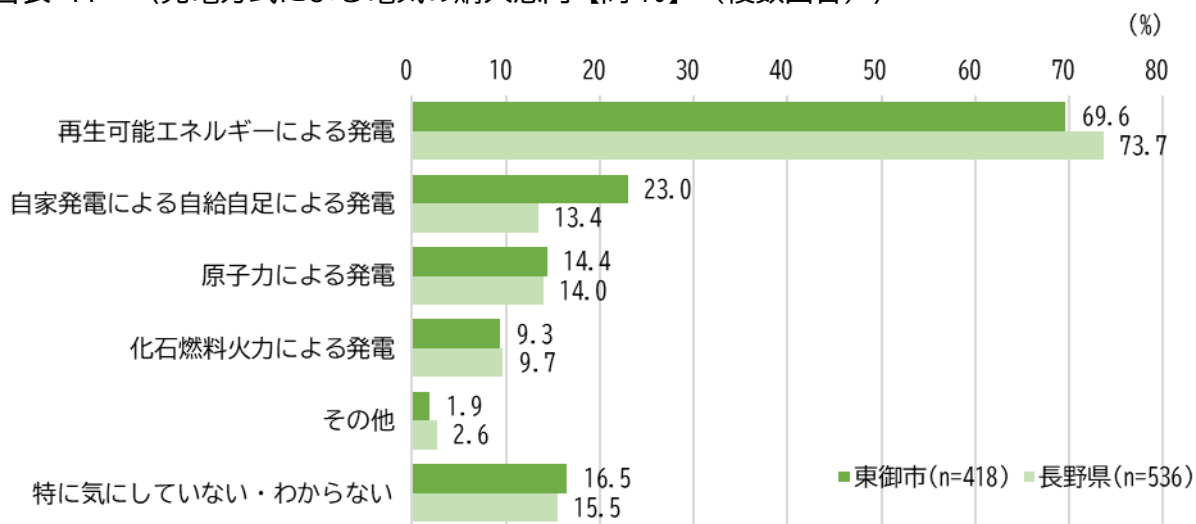
※図表中の「長野県」は一般社団法人長野県環境保全協会 2025（令和 7）年世論調査「環境と暮らし 2025」より抽出

## ⑤ 発電方式による電力会社の選択について

### \*「自家発電による自給自足による発電」を選択する者は長野県全体より多い

- 発電方式に別の電気の購入意向を比較すると、「再生可能エネルギーによる発電（太陽光・風力・水力・地熱・バイオマス等）」を選択したのは長野県では 73.7%で、本市では 69.6%と低くなっています。
- 一方、「自家発電による自給自足による発電（太陽光やエネファーム）」は長野県が 13.4%であるのに対して、本市では 23.0%となっており、県よりも非常に高くなっています。東御市では、令和元年の台風 19 号による被害があったことで防災意識が高まり、自家発電に対する関心が高くなっている可能性があります。

図表 11 〈発電方式による電気の購入意向【問 10】（複数回答）〉



※図表中の「長野県」は一般社団法人長野県環境保全協会 2025（令和 7）年世論調査「環境と暮らし 2025」より抽出

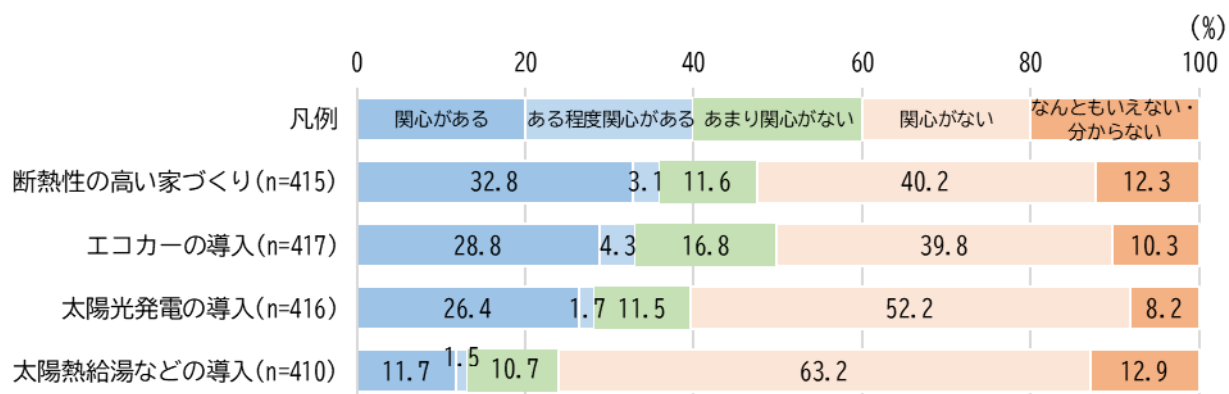
### (3) 日常生活での環境に配慮した取り組み

#### ① 環境に配慮した家や車についての関心

##### \*「断熱性の高い家づくり」を選択する者が多い

- 「関心がある」という回答は「断熱性の高い家づくり（32.8%）」が最も高く、次いで「エコカーの導入（28.8%）」となっています。
- 「関心がない」という回答は「太陽熱給湯などの導入（63.2%）」が最も高く、次いで「太陽光発電の導入（52.2%）」となっています。

図表 12 〈環境に配慮した家や車の導入【問 11】〉

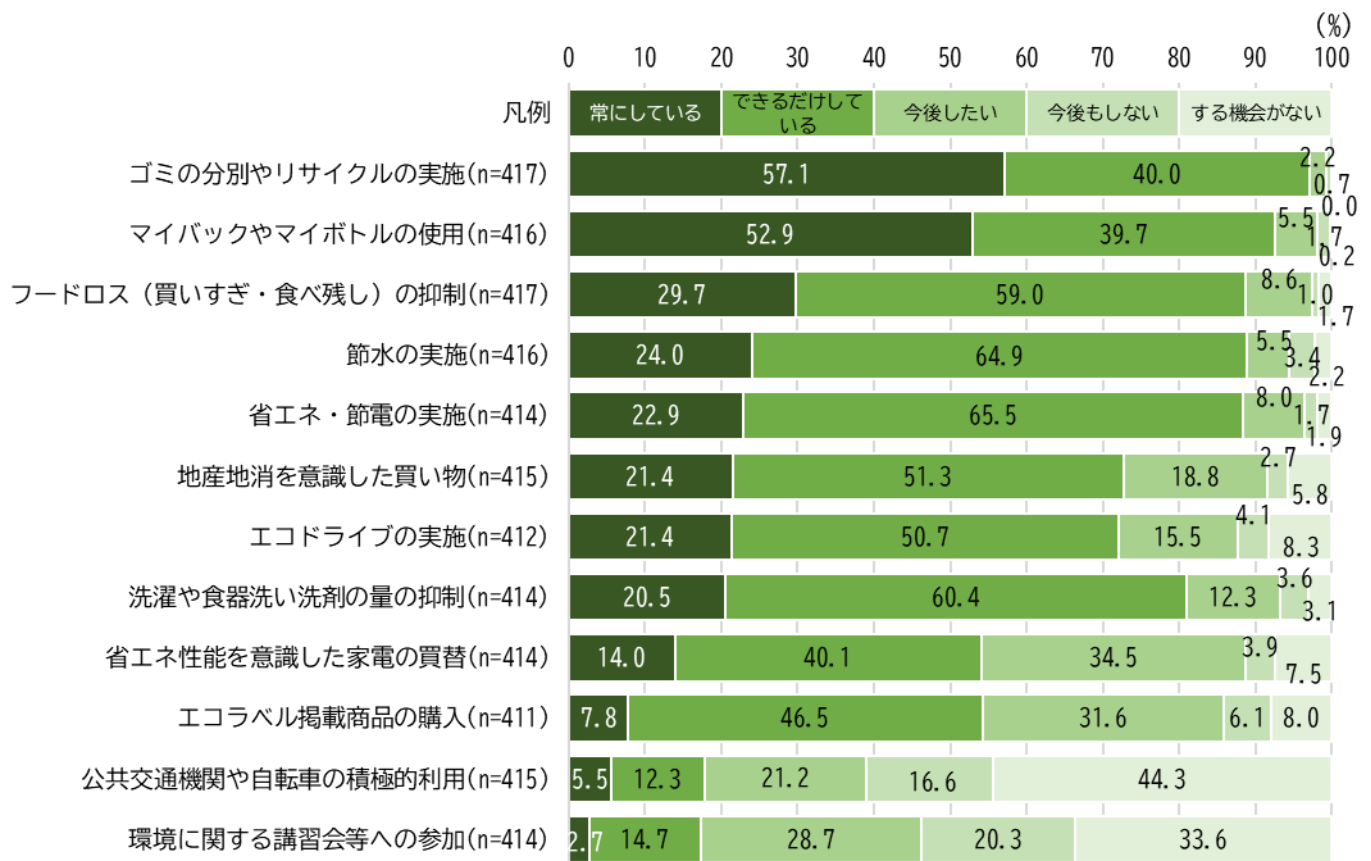


## ② 環境に配慮した日頃の行動について

### \*ゴミ分別・マイバック・フードロス対策・節水・省エネ・節電は8割以上が日常的に実施

- 「常に行っている」という回答は「ゴミの分別やリサイクルの実施（57.1%）」が最も高く、次いで「マイバック・マイボトルの使用（52.9%）」となっています。
- 「できるだけしている」という回答は「省エネ節電の実施（65.5%）」が最も高く、次いで「節水の実施（64.9%）」となっています。
- 「今後したい」という回答は「省エネ性能を意識した家電の買い替え（34.5%）」が最も高く、次いで「エコラベル掲載商品の購入（31.6%）」となっています。
- 「今後もしない」という回答は「環境に関する講習会等への参加（20.3%）」が最も高く、次いで「公共交通機関や自転車の積極的利用（16.6%）」となっています。
- 「する機会がない」という回答は公共交通機関や自転車の積極的利用（44.3%）」が最も高く、次いで「環境に関する講習会等への参加（33.6%）」となっています。

図表 13 〈環境に対する日頃からの取組み【問 12】〉



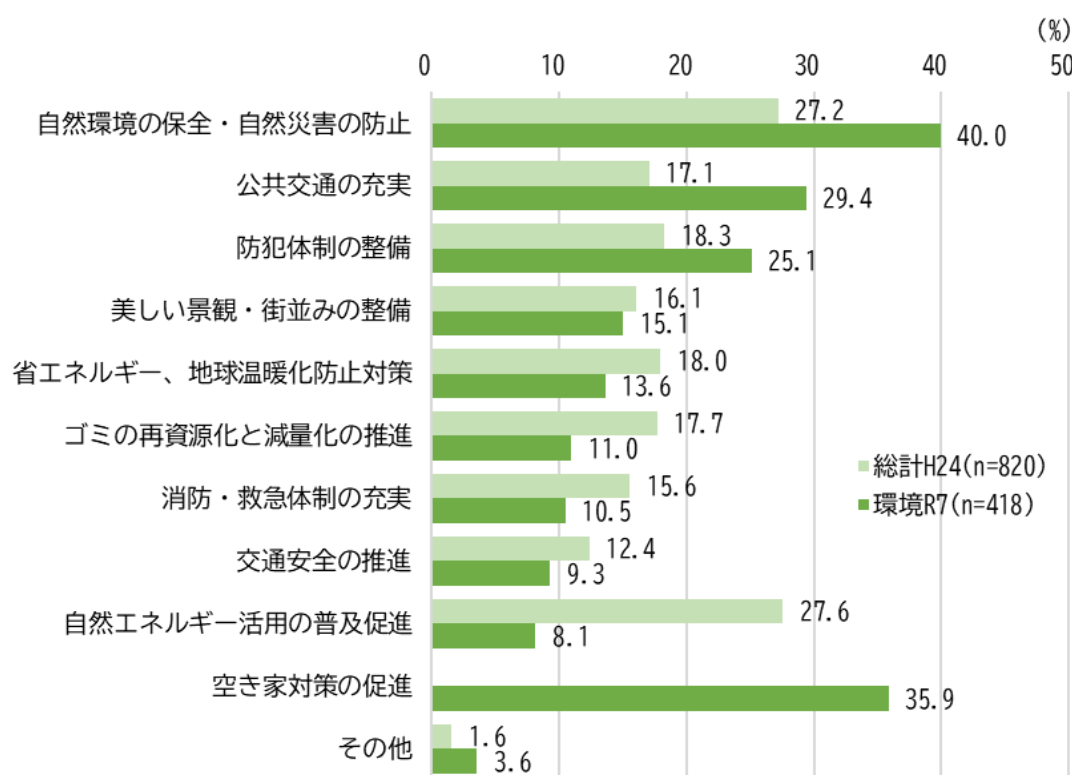
## (4) 環境に関する市の取組みについて

### ① 市が力を入れるべき取組みについて

#### \*第3次総合計画策定時の調査との比較で「自然エネルギー活用の促進」が19.5%減少

- 前回（第3次総合計画策定時の調査）での最も高い回答比率は「自然エネルギー活用の促進」の27.6%であったが、今回調査では8.1%と最も低くなっており、施策に対する評価が一変したと言えます。
- 今回調査で最も高い回答比率は「自然環境の保全・自然災害の防止」の40.0%で、前回の調査でも27.2%で2番目に高い結果となっています。
- 今回から新たに追加した「空き家対策の促進」（35.9%）は、今回調査で2番目に多い結果になっています。

図表 14 〈市民生活や環境分野で、特に力を入れるべきだと思う項目【問13】（2つ選択）〉



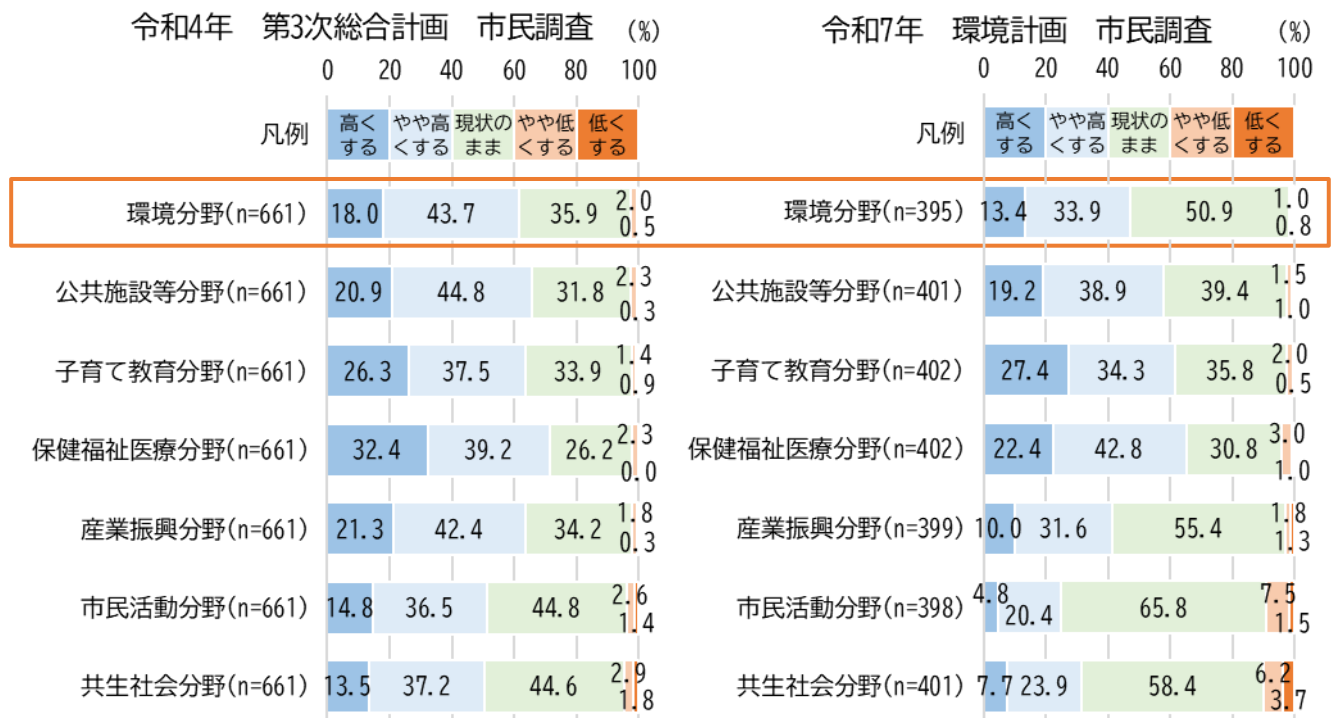
H24 総計＝第3次総合計画策定時の調査結果

## ② 市の取組みの優先度について

### \*「環境分野」は「現状のまま」の回答率が増加

- 行政が行う7つの政策分のうち、予算や人員の優先度を尋ねたところ、「環境分野」については、令和4年の前回調査と今回調査では、優先度を高めるという回答は減少し、「現状のまま（R4：35.9%→R7：50.9%）」と回答する比率が高くなっています。
- ただし、この傾向は「子育て教育分野」以外の分野において生じており、多く分野で「現状維持」が支持される傾向にあります。

図表 15 〈施策の中に割り当てる予算や人員の優先度【問 14】2時点比較〉

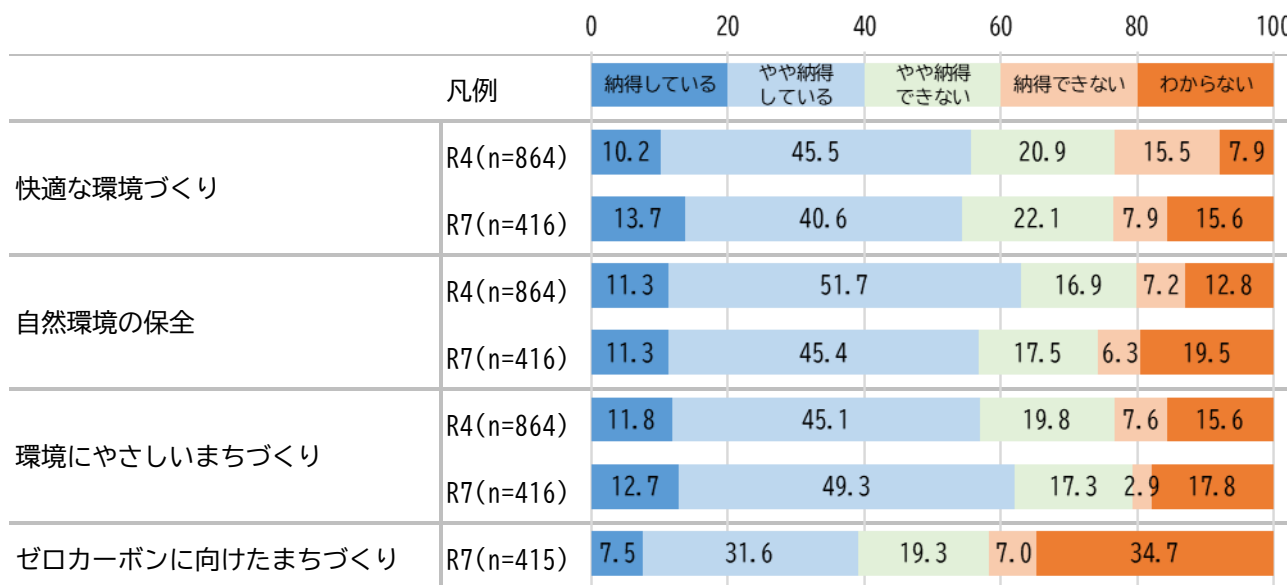


### ③ 市の環境施策に対する納得度について

#### \*継続施策で「納得度」と「わからない」が上昇していて、脱炭素は「わからない」の比率が高い

- 「快適な環境づくり」「環境にやさしいまちづくり」において「納得している」の比率が高くなった一方、「わからない」の比率も高まっています。関心を持ち情報を把握している層とそうでない層とが二極化している可能性があります。「自然環境の保全」については、「わからない」という回答が増加しており、2時点比較ができた3つの設問のいずれも「わからない」の比率が高くなっています。
- 今回から新たに追加した「ゼロカーボンにむけたまちづくり」は「納得している」（7.5%）と「やや納得している」（31.6%）の合計は39.1%で、他の項目との比較で最も納得度が低い結果となっています。

図表 16 〈環境保全に向けた施策・取組について納得度【問 15】2時点比較〉 (%)



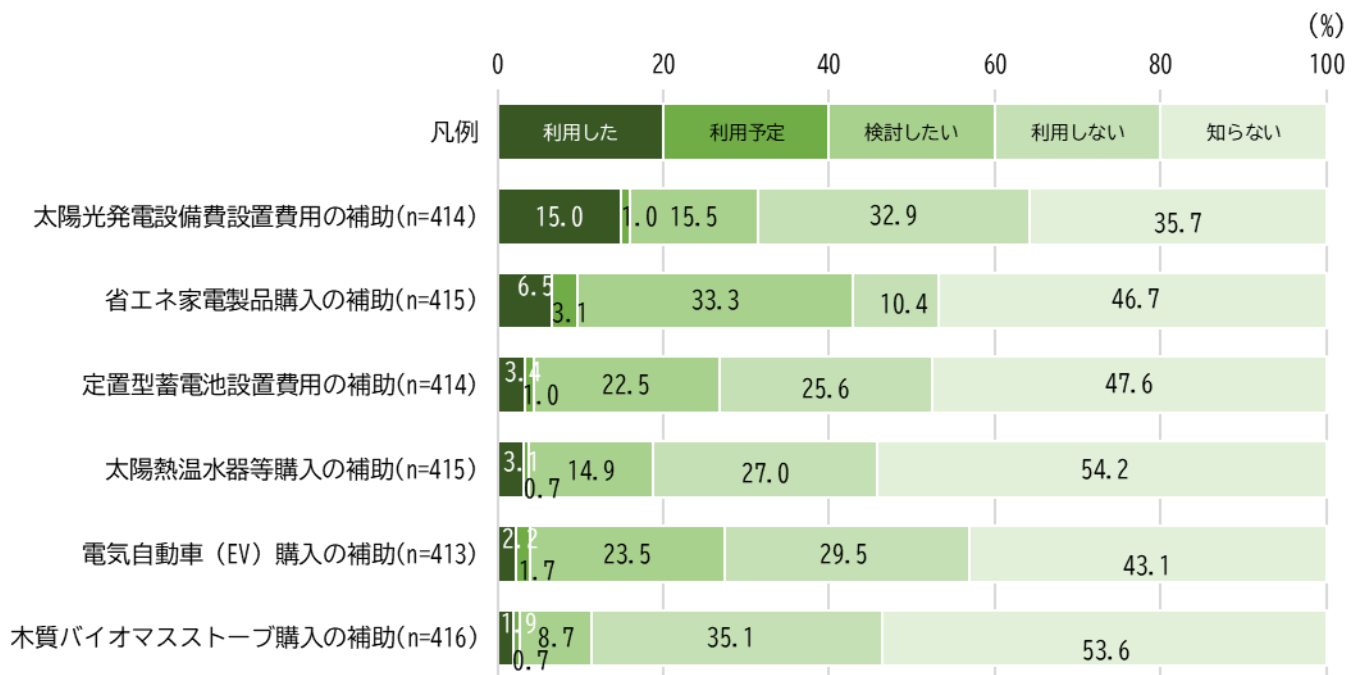
※R4：令和4年 第3次総合計画 市民調査 R7：令和7年 環境基本計画住民意識調査

#### ④ 市の補助事業について

##### \* 今後、利用を検討したいのは「バイオマス」「太陽光発電」「電気自動車 EV」の順

- 「利用した」事業で最も多いのは「太陽光発電設備費設置費用の補助（15.0%）」で、次いで「省エネ家電製品購入の補助（6.5%）」となっています。
- 「利用予定」と「検討したい」の合計が最も多いのは、「省エネ家電製品購入の補助（33.3%+10.4%=36.4%）」で、次いで「電気自動車（EV）購入の補助（23.5%+29.5%=53.0%）」となっています。
- 「知らない」と回答された比率は「太陽熱温水器等購入の補助（54.2%）」、次いで「木質バイオマスストーブ購入の補助（53.6%）」で高くなっています。

図表 17 〈環境対策に向けた様々な補助事業【問 16】〉





## ⑤ 市の環境行政に対する意見について

### \*「太陽光発電」についての意見

#### •推進する意見

年齢	地区	意見
70～79 歳	田中	特に狭い道路の整備が進んでいない。住宅が密集して人口が急増地域の道路整備が遅れている。太陽光発電の地域での共同事業の制度整備を急いでもらいたい。（個々の家の屋根発電は将来の廃棄処理が見えない）
	北御牧	白樺区の汚水処理場の屋根またはコンクリートの駐車場にソーラーを付けたらどうか。
80 歳以上	田中	太陽がさんさんと輝く恵まれた地域、南斜面の立地を活用してのメガソーラーでの発電を今こそ望みます。電気の自由化によって割に合わないということからか地の利を活かすことを諦めたのでしょうか。地域住民に安心できる電力の供給は計り知れないものがあります。地産地消の思いに徹することです。東御市がどこにも負けない強みは太陽の恵みです。

#### •反対する意見

年齢	地区	意見
30～39 歳	祢津	現行の太陽光パネルは結果的に環境破壊を招くため、断固反対します。
40～49 歳	田中	森などに太陽光発電が出来すぎるのもどうかと思う。 太陽光を推奨しているのはわかるが、なぜそれがよいのか分かりにくい。野立ての太陽光があり、景観にも災害にもよくないものと思う。
	和	太陽光、EV はゴミにしかならないので投資は控えてもらいたい。メガソーラーなど賢い選択とは言えない。 ソーラーパネル設置反対！電気自動車推進反対！
50～59 歳	和	太陽光パネルによる発電については、長いスパンで考えて環境にやさしいとは言えないと思う。
	祢津	太陽光発電が長い目でみて環境によいことなのか検証してほしい。多くの人が良くないと考えているのに、市で補助していることに驚いた。
	北御牧	自然景観を壊す太陽光パネルの設置は良くないと思います。パネルの利用状況、将来的なパネルの廃棄など分かる資料の提示があると良いと思います。 鹿対策を考えていただきたい。
60～69 歳	和	太陽光パネルを止めてほしい。
		太陽光発電の推進は必要だと思うが、最近気が付くといたところに太陽光発電のパネルが設置されていて驚く。きれいな山の斜面に大きなパネルが設置され景観が損なわれ残念に思ったり、大雨の際の地盤の安全性が不安に感じたりする。推進には慎重になってほしい。

#### •その他の意見

年齢	地区	意見
30～39 歳	祢津	省エネや太陽光などの補助金についても他の市町村の真似事で積極的に使おうと思える制度になっていない。
40～49 歳	田中	メガソーラーは景観や環境を考えてほしい。 アパートに住んでいるので、太陽光発電等は検討できない。他の市町村に比べて市民へ還元されているように感じない、割引チケットとか物価高対策を検討してほしい。
50～59 歳	田中	太陽光を導入するならば、発電設備を国産にしてほしい。 太陽光パネル等は、自然の少ない都会(東京など)の施策に準ずるべきではないと考えます。過去の土石流被害にも学び、自然豊かな県としての、森林保護及び環境保護を基準とした独自政策を望みます。
	祢津	河川の草、池の中の草、山の中にある太陽光発電などをみると環境について本当に考えているのかと思う。もう少し全体を見ていただきたいものです
70～79 歳	祢津	太陽光発電設備の設置はいいと思いますが、投資費用と年齢（高齢者）からむずかしい。
70～79 歳	祢津	1、環境問題は脆弱な人々に影響するので人権問題である。企業の責任や国や東御市の規制のあり方が問われている。 2、再生可能エネルギーの問題点を明らかにして対処すること。

		<p>3、再生エネルギーの問題点、例えば野立てソーラーの問題、木質バイオマス発電所のばい煙及び森林の皆伐による土壌保全等環境基準による規制をかけること。</p> <p>4、市民生活にもっとも近い東御市による公害被害予測可能性によって規制基準を常に見直すこと。</p> <p>5、地球温暖化対策は炭素会計スコープ1・2・3の算定方法による収支に基づき（EBPM）策定すること。</p> <p>6、環境に配慮した家や車の導入について、新規導入だけでなく、これまで環境配慮対応をしてきて課題を抱える個人に対応できる補助事業を考えること。</p>
--	--	---

## \*「ゴミ」についての意見

### •ゴミ出しに関する意見

年齢	地区	意見
40～49 歳	滋野	ゴミカレンダーの品目分別を一冊のノートにしてみたいです。現在の東御市カレンダーは大きすぎて見るのがとても大変です。手元に持ってきて見ることができるものを作ってください。（神奈川県相模原市のゴミ分別ノートをとりよせてモデルにしてみてください。すぐわかりやすいです）
	北御牧	佐久や小諸に比べゴミ袋が高い。自治会に入るメリットが少ない
50～59 歳	田中	東御中央公園の脇の道路と市民プールへの道沿いの林が伐採されてしまいとても残念です。
		生ごみ用袋もうひとまわり小さな袋があると良いです。
		住宅街でゴミを燃やす輩が多すぎる。農業関係ではなく明らかに家庭用のゴミを燃やしていると思う。
60～69 歳	滋野	ごみ（リサイクル）回収、いつもありがとうございます。生ごみは家での処理が大変なため、可燃ゴミとして出した方がありがたいです。
	北御牧	アパートが増え、アパートに住む人たちのゴミ出し等のルールの厳格化への意識付け。アパート管理会社への市の環境へのスタンスの伝達。ルールの順守の厳格化。
		ゴミ袋を安くしてほしい
		汚れプラごみの収集日を現状より増やしてほしい。

### •ゴミ処理施設に関する意見

年齢	地区	意見
40～49 歳	田中	田中区に住んでいますが、夕方から夜にかけてゴミ処理場からの悪臭に悩まされています。近所の方々と話をする機会があり、もう何年も前から臭うとのこと。市はわかっている事だと思います。昨年、市の方に問い合わせをしましたが、特にゴミ処理場では問題無いとの返答でした。本当にそうでしょうか？この地区に住んで残念と思いました。臭いがきつすぎます。東御市のゴミ処理場の残念なところ です。

### •ゴミの散乱に関する意見

年齢	地区	意見
30～39 歳	祢津	子供と散歩をしていると草むらなどそこら中にゴミが散乱しており、とてもじゃないが綺麗な街とはいえない。他の市町村に比べてここまで汚い街は初めてであり、もしパトロールなどをしているとしたら職員の怠慢が疑われるレベル。前に住んでいた市では小学生などを中心に定期的なゴミ拾い活動などがあって綺麗に保たれていた。
60～69 歳	北御牧	主要道路の清掃（ゴミ等）をやってほしい

## \*「雑草など」についての意見

### •道路わきの雑草などに関する意見

年齢	地区	意見
40～49 歳	滋野	道沿いにある神樹という木を伐採してほしい。近年とても増えてきている。種がたくさんつく木で外来種で困っている。成長が早くて大木になる木です。
	祢津	・道路わきの植物や木、竹などが歩道や車道にはみ出してしまっていることがあるので、LINE などで報告できるシステムがあるといい。
60～69 歳	北御牧	主要道路の清掃（草刈り）をやってほしい。
70～79 歳	祢津	道路端に雑草が生い茂っていて狭くしているので危険。
	北御牧	交通量の多いところの草刈り（交通事故につながる恐れがあるとおもいます）定期的な草刈りをお願いしたい。

### •河川などの雑草に関する意見

年齢	地区	意見
30～39 歳	祢津	行く用事もない河川の草刈りを自治体でやっている意味が分からない。
40～49 歳	祢津	県のため池の水草が数年前よりたくさん生えてしまっていると思うのでできるだけ取り除いたほうがいいと思う。

### •耕作放棄地などの雑草に関する意見

年齢	地区	意見
60～69 歳	和	空き家の庭、周辺の草木。特に年々成長していく木は風のある日には恐怖を感じます。住宅街にある空き家の持ち主への指導を行っていただけないでしょうか
70～79 歳	滋野	居住地内にある空地（農地等荒地）の雑草対策の強化を図られたい。外来生物（植物）の宝庫になっている。早急の処置が必要である。また、増加傾向にある空き家に対する所有者への聞き取り、今後の対策等、行政の踏み込んだ対策が環境保全の観点から必要性を感じる。
	北御牧	①空き家がそのまま放置され、雑草地となっている物件がある。行政側で対策はとれないのか。 ②耕作放棄された田畑が少しずつ増えてきている。雑草地と化して景観上も宜しくない。行政側で対策はとれないものか。
		公社で土地を購入し我が家と市の土地の堺の雑草を今まで 20 年以上管理してきましたが、高齢になり健康上も無理になってきたので、市に陳情し、やっと年 1 回草刈り（家の建っている部分）をして下さることになりましたが、手抜きが多いし、年一ではすぐ伸びてくるので考慮してほしいです。

## \*「その他」の意見

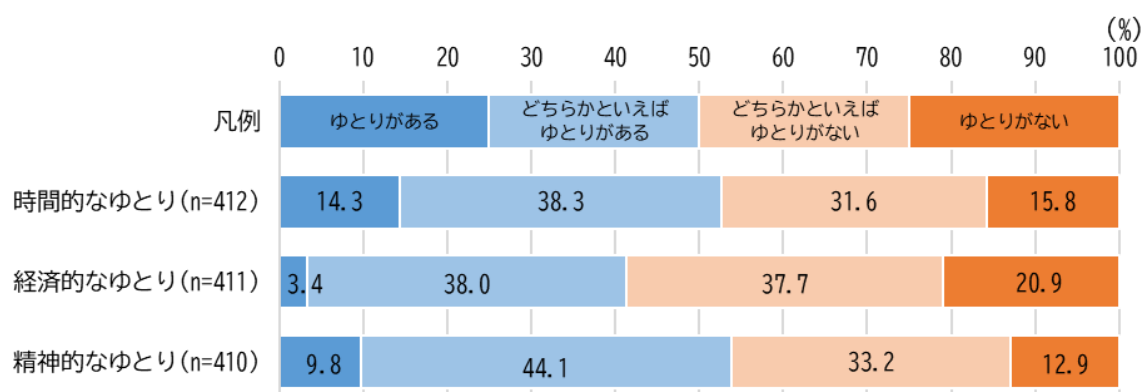
年齢	地区	意見
50～59 歳	滋野	野焼きのルール化を厳格にして推進して欲しいです。時々、草木以外のものを焼却したり、火をつけたまま人が居なくなったり、一晩中炎が出ていることもあり、不安に感じることがあります。
60～69 歳	北御牧	水道管の取り換えを急いでほしい。
70～79 歳	祢津	下水道管の点検はしてくださっているのでしょうか。常に補修点検に目を向けてください。
		木質バイオマス発電は成り立たない。現在の林業（構造や人工）からして無理。30 年も育てた木をわずか一時で燃やしたり、又伐採した後森林さえすれば済む話ではない。植林した後、その場所を 10～12 年間下草刈の手入れをしなければならない。一か所植林したらその場所の手入れだけで、2 カ所目～3 カ所目の手入れに手が回らない。木を育てるにはそれなりの人手がいる。植えばなしで木は育たない。

## (5) 回答者のゆとりと環境について

### \*「ゆとりがある」という回答は、経済的<精神的<時間的の順に高い

- 「時間的なゆとり」は「ゆとりがある」(14.3%)と「どちらかといえばゆとりがある」(38.3%)の合計は52.6%となっています。
- 「経済的なゆとり」は「ゆとりがある」(3.4%)と「どちらかといえばゆとりがある」(38.0%)の合計は41.4%となっており半数以下となっています。
- 「精神的なゆとり」は「ゆとりがある」(9.8%)と「どちらかといえばゆとりがある」(44.1%)の合計は53.9%となっています。

図表 18 〈ゆとりの状況【問18】【問19】【問20】〉



### \*「ゆとりがある」という回答の方が、平均点が高い傾向にある

- 時間的・経済的・精神的なゆとりの有無と環境保全などの取組みの傾向を見たところ、微差ではありますが、ほとんどの項目でゆとりがある回答者のほうが活発に取組む傾向にありました。
- ただし、ゆとりの有無に関わらず、ほぼ同じくらい取組みがなされていることがうかがえる結果とも言えるため、教育や意識啓発により、環境により行動を習慣化していくことが重要と考えられます。

図表 19 〈ゆとりの状況【問18】【問19】【問20】×環境に対する日頃からの取組み【問12】〉

※平均点の求め方：「常にしている」=5点「できるだけしている」=4点「今後したい」=3点「今後もしない」=2点「する機会がない」=1点として回答の平均点を求めた。

		(平均点)											
		節水	洗剤使用料抑制	省エネ節電	省エネ家電買替	エコドライブ	公共交通利用	マイバック	地産地消	フードロス	エコラベル商品購入	ゴミの分別	講習会参加
時間的	ゆとりある	4.1	4.0	4.1	3.5	3.7	2.2	4.5	3.8	4.2	3.5	4.6	2.4
	ゆとりない	4.0	3.8	4.0	3.5	3.8	2.2	4.4	3.8	4.1	3.3	4.5	2.2
経済的	ゆとりある	4.1	3.9	4.1	3.7	3.8	2.2	4.5	3.8	4.2	3.4	4.6	2.4
	ゆとりない	4.0	3.9	4.0	3.3	3.6	2.2	4.4	3.8	4.1	3.4	4.5	2.2
精神的	ゆとりある	4.1	4.0	4.1	3.5	3.8	2.2	4.5	3.9	4.2	3.4	4.6	2.4
	ゆとりない	4.0	3.9	4.0	3.5	3.7	2.2	4.4	3.7	4.0	3.4	4.5	2.2



## (1) 調査票

### 東御市 環境についての市民アンケート調査 調査票

日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

東御市では、現在「第3期東御市環境基本計画」の策定と「第2次東御市地球温暖化対策地域推進計画（計画期間令和2年度～令和12年度）」の中間見直しを進めています。

将来に向けてより良い環境づくりを推進していくため、市民の皆様の環境に対するご理解や、取り組み状況及び地球温暖化防止に向けたお考えを計画に反映させていくためにアンケート調査を実施することになりました。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

東御市

#### <ご記入にあたってのお願い>

- ・本調査は、住民基本台帳から無作為に選んだ1,200人の皆様に送付しています。封筒の宛名の方が回答対象となります。必ず「宛名のご本人」様がご記入ください。
- ・宛名のご本人様が病気等により回答が難しい場合は、ご家族や支援者の方がご本人様の意見を聞き取り記入いただくか、調査用紙の破棄をお願いします。
- ・調査は無記名で行い、統計的に処理します。個人が特定されることはありません。率直なご意見をご回答ください。
- ・インターネットでも回答を受け付けています。インターネットで回答した場合は、調査用紙の返送は不要です。回答の重複を防ぐため、インターネット回答用番号を付していますが、個人を特定するものではありません。

#### ◆ご回答受付期間：令和 7年 8月20日（水）まで

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、ポストにご投函ください。

インターネットでの回答は下記 URL か右下の QR コードにアクセスし、「回答する」をクリック後、以下のインターネット回答用番号を入力してください。

インターネット回答用番号 【                      】 ※個人を特定するものではありません

#### 【アンケート実施担当課】

東御市 市民生活部 生活環境課  
〒389-0592 長野県東御市県281番地2  
TEL：0268-64-5896 FAX:0268-63-6908  
E-mail seikan@city.tomi.nagano.jp

#### ▼インターネット回答用の URL

<https://questant.jp/q/tomi>



## (1) あなたご自身のこと等について

問1 性別についてご回答ください。(○は1つ)

1. 男性	2. 女性	3. 選択しない
-------	-------	----------

問2 年齢についてご回答ください。(○は1つ)

1. 18～24 歳	2. 25～29 歳	3. 30～39 歳	4. 40～49 歳	5. 50～59 歳
6. 60～69 歳	7. 70～79 歳	8. 80 歳以上	9. 選択しない	

問3 現在の居住地区についてご回答ください。(○は1つ)

1. 田中地区	2. 滋野地区	3. 祢津地区	4. 和地区	5. 北御牧地区
---------	---------	---------	--------	----------

問4 自治会への加入状況についてご回答ください。(○は1つ)

1. 加入している	2. 加入していない
-----------	------------

問5 東御市の居住年数についてご回答ください。(○は1つ)

1. 1 年未満	2. 1～5 年未満	3. 5～10 年未満
4. 10～20 年未満	5. 20 年以上	

## (2) 環境に対する認識について

問6 東御市の環境の状態について、最も当てはまるものはどれですか。

(それぞれ当てはまる番号1つに○)

項 目	選 択 肢				
	そう思う	ある程度 そう思う	あまり そう思わ ない	そう思わ ない	なんともい えない・わ からない
① 河川がきれいである	1	2	3	4	5
② 地域本来の生態系が保たれている	1	2	3	4	5
③ 森林が適正に管理されている	1	2	3	4	5
④ 農地が適正に管理されている	1	2	3	4	5
⑤ 街並みなど景観が美しい	1	2	3	4	5
⑥ 空気が澄んでいる	1	2	3	4	5
⑦ 住宅地では騒音や振動がない	1	2	3	4	5
⑧ 外来植物の増加が抑えられている	1	2	3	4	5
⑨ 地域が清潔で衛生的である	1	2	3	4	5
⑩ 太陽光発電等の普及が進んでいる	1	2	3	4	5
⑪ 環境対策への関心が高い人が多い	1	2	3	4	5

問7 市が行う環境保全やその対策等について、あなたは関心がありますか。

(それぞれ当てはまる番号1つに○)

項 目	選 択 肢				
	関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない	なんともいえない・わからない
① 河川などきれいな水の保全	1	2	3	4	5
② 希少生物の保護や多様性の保全	1	2	3	4	5
③ 森林の管理や保全	1	2	3	4	5
④ 農地の管理や保全	1	2	3	4	5
⑤ 街並み等の景観の保全	1	2	3	4	5
⑥ 悪臭や野焼き、排煙への対策	1	2	3	4	5
⑦ 騒音や振動への対策	1	2	3	4	5
⑧ 外来植物への対策	1	2	3	4	5
⑨ ゴミの削減やリサイクルの推進	1	2	3	4	5
⑩ 太陽光発電等の普及	1	2	3	4	5
⑪ 省エネ製品や省エネ技術の普及	1	2	3	4	5
⑫ 環境にやさしい交通手段の促進	1	2	3	4	5

■その他「関心がある」事があれば記載してください。

--

問8 次のエリア毎の環境に関する情報や事柄についてどの程度関心がありますか。

(それぞれ当てはまる番号1つに○)

項 目	選 択 肢				
	関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない	なんともいえない・わからない
① 身近な環境保全	1	2	3	4	5
② 東御市の環境保全	1	2	3	4	5
③ 日本の環境保全	1	2	3	4	5
④ 地球の環境保全	1	2	3	4	5

問9 地球温暖化対策によって、あなたの生活の質はどう変わると思いますか。あなたのイメージに近いものはどれですか。(○は1つ)

1. 多くの場合生活の質を高める	2. 多くの場合生活の質を下げる
3. なんともいえない・わからない	

問10 現在は利用する電力会社を選べますが、発電方式で選択するとしたら、どの発電を行う会社から電気を購入したいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 再生可能エネルギー（太陽光・風力・水力・地熱・バイオマスなど）による発電
2. 化石燃料（石炭・天然ガス）などの火力による発電
3. 原子力による発電
4. 購入せず自家発電による自給自足（太陽光やエネファーム）による発電
5. その他（ ）
6. 特に気にしていない・わからない

### （3）日常生活での環境に配慮した取り組みについて

問11 環境に配慮した家や車の導入についてどのようにお考えですか。

（それぞれ当てはまる番号1つに○）

項 目	選 択 肢				
	導入している	導入する予定	検討中	導入する予定はない	わからない
① エコカーの導入	1	2	3	4	5
② 断熱性の高い家づくり	1	2	3	4	5
③ 太陽光発電の導入	1	2	3	4	5
④ 太陽熱給湯などの導入	1	2	3	4	5

■その他導入していることがあればご記入ください。

--



問12 環境に良いとされていることについて、あなたは日頃からどのような取り組みをしていますか。  
(それぞれ当てはまる番号1つに○)

項 目	選 択 肢				
	常にして いる	できる だけして いる	今後 したい	今後も しない	する機会 がない
① 節水の実施	1	2	3	4	5
② 洗濯や食器洗い洗剤の量の抑制	1	2	3	4	5
③ 省エネ・節電の実施	1	2	3	4	5
④ 省エネ性能を意識した家電の買替	1	2	3	4	5
⑤ エコドライブの実施	1	2	3	4	5
⑥ 公共交通機関や自転車の積極的利用	1	2	3	4	5
⑦ マイバックやマイボトルの使用	1	2	3	4	5
⑧ 地産地消を意識した買い物	1	2	3	4	5
⑨ フードロス(買いすぎ・食べ残し)の抑制	1	2	3	4	5
⑩ エコラベル掲載商品の購入	1	2	3	4	5
⑪ ゴミの分別やリサイクルの実施	1	2	3	4	5
⑫ 環境に関する講習会などへの参加	1	2	3	4	5

#### (4) 環境に関する市の取り組みについて

問13 さらに住み良い市になるために、市民生活や環境分野で、特に力を入れるべきだと思う項目は、何だとお考えですか。(力を入れるべきと思う番号2つに○)

1. 自然環境の保全・自然災害の防止	2. 交通安全の推進
3. 消防・救急体制の充実	4. 防犯体制の整備
5. 公共交通の充実	6. 美しい景観・街並みの整備
7. ゴミの再資源化と減量化の推進	8. 省エネルギー、地球温暖化防止対策
9. 自然エネルギー活用の普及促進	10. 空き家対策の促進
11. その他 ( )	

問14 市が行っている様々な施策の中に割り当てる予算や人員の優先度はどのようにすべきだと思いますか。

(それぞれ当てはまる番号1つに○)

	選 択 肢				
	高くする	やや高くする	現状のままでよい	やや低くする	低くする
① 環境分野	1	2	3	4	5
② 建設・公共交通・水道分野	1	2	3	4	5
③ 子育て教育分野	1	2	3	4	5
④ 保健福祉医療分野	1	2	3	4	5
⑤ 産業振興分野	1	2	3	4	5
⑥ 市民活動分野	1	2	3	4	5
⑦ 多様な人が共生するまちづくり分野	1	2	3	4	5

問15 市が行っている環境保護に向けた取り組みについて納得していますか。

(それぞれ当てはまる番号1つに○)

項 目	選 択 肢				
	納得している	やや納得している	やや納得できない	納得できない	わからない
① 快適な環境づくり ゴミのポイ捨てや外来植物が少ない、きれいな住環境が保たれていますか。 (例) 地域の環境美化、環境学習会、不法投棄パトロールなど	1	2	3	4	5
② 自然環境の保全 豊かな自然環境や多様な植物や生き物が守られていますか。 (例) 河川清掃、生物多様性の保全など	1	2	3	4	5
③ 環境にやさしいまちづくり 資源やエネルギーを大切に使う取組が広がっていますか。 (例) リサイクルの推進など	1	2	3	4	5
④ ゼロカーボンに向けたまちづくり 温室効果ガスの排出量を減らす取組が広がっていますか。 (例) 再生可能エネルギーの活用、植林など二酸化炭素吸収に向けた取組など	1	2	3	4	5

問16 市が行っている環境対策に向けた様々な補助事業について知っていますか。

(それぞれ当てはまる番号1つに○)

項 目	選 択 肢				
	利用した	利用予定	知っている 検討 したい	利用 しない	知らない
① 太陽光発電設備費設置費用の補助	1	2	3	4	5
② 定置型蓄電池設置費用の補助	1	2	3	4	5
③ 電気自動車（EV）購入の補助	1	2	3	4	5
④ 省エネ家電製品購入の補助	1	2	3	4	5
⑤ 木質バイオマスストーブ購入の補助	1	2	3	4	5
⑥ 太陽熱温水器等購入の補助	1	2	3	4	5

問17 市の環境行政に対するご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

## (5) あなたの状況について

問18 あなたには、時間的なゆとりはありますか。(○は1つ)

1. ゆとりがある	2. どちらかといえばゆとりがある
3. どちらかといえばゆとりがない	4. ゆとりがない

問19 あなたには、経済的なゆとりはありますか。(○は1つ)

1. ゆとりがある	2. どちらかといえばゆとりがある
3. どちらかといえばゆとりがない	4. ゆとりがない

問20 あなたには、精神的なゆとりはありますか。(○は1つ)

1. ゆとりがある	2. どちらかといえばゆとりがある
3. どちらかといえばゆとりがない	4. ゆとりがない

以上で質問はすべて終了です。長時間のご協力、誠にありがとうございました。